



第337号

2017年(平成29年)2月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空溝町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 竹浦 久司
大臨技ホームページ URL
http://www.osaka-amt.or.jp/

渉外部 からのお知らせ

平成28年度 大臨技 冬季 献血推進活動 (通算47回)

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数



～ これだけ科学が進歩していても 未だ 血液をつくることができない ～

1年で1番寒いこの時期は献血数の減少により血液製剤の適正在庫の確保が困難になっております。このような時期にこそ、医療に関わる我々が率先して献血に関わるべきであるとスタートした献血推進活動、通算47回目です。自らが献血できる方は、ぜひ400ml採血を！ 献血できない方は、街頭にて市民の方へ呼びかけを！

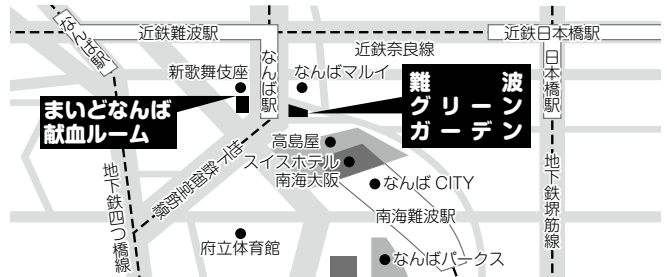
とくに20歳代・30歳代の会員の皆さま、そして臨床検査技師養成学校(大学・専門学校)の学生の皆さま、大臨技献血推進活動の『聖地』である 難波グリーンガーデンにて、ご協力をよろしくお願いいたします。

(渉外部 北川 篤)

日時 平成29年2月18日(土) 10:00～16:30
(可能な時間だけでもご協力ください)

会場 献血会場
① 難波グリーンガーデン 献血車(400ml採血限定)
② まいどなんば献血ルーム
献血 および 周辺にて街頭呼びかけ

連絡先 市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之
E-mail: akane@mub.biglobe.ne.jp



- ・ 献血のみ、街頭呼びかけのみでも 行事参加登録いたします。
- ・ 日臨技会員の方は 10:00～16:30 難波グリーンガーデンの 大臨技スタッフ (緑色ビブス着用) までお願いいたします。

大臨技医学検査学会実行委員会からののお知らせ

第1回 大臨技医学検査学会 ～世代を超えてつなげる心と技術～

「いよいよ開催 大臨技医学検査学会」

いよいよ開催迫る！ 全全全力でお迎えします！
日常の疑問もお連れのうち、ご参加ください。

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

日時 平成29年2月12日(日) 9:50～16:00(受付9:00～)

会場 グランキューブ大阪
(大阪府立国際会議場) 12階

参加費 会員3,000円 非会員10,000円 大臨技会員または日臨技会員を会員とする
府民公開講座へのみ参加の府民は参加費無料

連絡先 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
第1回大臨技医学検査学会事務局
TEL: 06-6763-5652
E-mail: 1stcomt@oamt.jp

午前の部	教育セミナー	「発表に必要な分析系の論文セオリー・学会発表テーマの見つけ方」 「症例報告の発表の仕方、症例の見つけ方」 「発表に必要な統計学・データ分析方法」
	シンポジウム I	当直検査のピットフォール(分析化学・血液・血ガス・一般・輸血・細菌)
	一般演題(口演)	
	検査の実体験	形態検査の目合わせ(血液像・細胞診)

ランチョンセミナー ラボツアー 協賛: ロシュ・ダイアグノスティックス(株)、アボットジャパン(株)、シスメックス(株)
定員: 約400名

午後の部	シンポジウム II	R-CPC 2症例
	一般演題(口演)	
	検査の実体験	輸血手技チェック・超音波検査のハンズオン 形態検査の目合わせ(髄液、グラム染色) *超音波検査のハンズオンは整理券制となります。
	府民公開講座	『患者さまへの検査説明』

地区事業部からのお知らせ

多職種
公開講座

第8回 北地区地域オープンセミナー

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme

「院内の臨床検査機器一元管理の実際 —超音波診断装置、血液ガス分析装置について—」

近年、病院に勤める臨床検査技師にとって、病院経営層幹部や用度担当者から要望のある業務として、院内全体の超音波診断装置や血液ガス分析装置の管理、購入機種選定業務があるのではないのでしょうか？これらの業務は、検査の精度保障を行う上で重要なだけでなく、臨床医等と共に効率的な検査を推進し、経費節減にも貢献できることから、検査部門の存在価値をアピールする重要なものとなっています。

そこで今回は、超音波診断装置と血液ガス分析装置に関する管理業務を取り上げ、そのポイントを解説していただき、今後の参考にさせていただきたく思います。多数のご参加をお待ちしております。

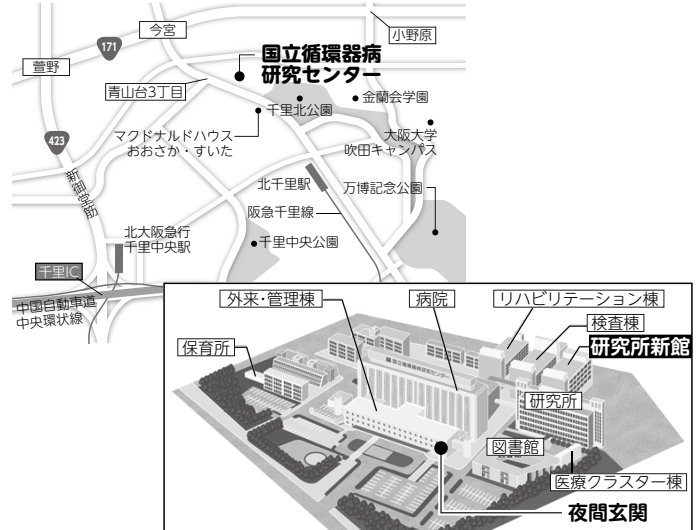
日時 平成29年2月4日(土) 15:00~18:00

会場 国立循環器病研究センター 研究所新館 2階講堂
・阪急北千里駅から阪急バス5番乗場(一部急行除く)
・千里中央駅から阪急バス5番(一部6番)乗場(一部急行除く)
入口:夜間玄関

参加費 500円(一律)

連絡先 淀川キリスト教病院 東山 智宣
E-mail: tomohigashioamt@gmail.com

- 内容
1. 血液ガス分析装置の測定法と管理方法のポイント
講師: シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 松永 浩二
 2. 血液ガス分析装置のトラブル対応から精度保障まで
講師: 三島救命救急センター 濱田 宏輝
 3. 超音波診断装置の一元管理の構築から実際の運用まで
講師: 市立豊中病院 臨床検査部 山内 一浩



地区事業部からのお知らせ

多職種
公開講座

第8回 中央地区地域オープンセミナー

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme

「日・当直時における緊急検査の異常値対策」

「生化学・免疫検査」「血液検査」「一般検査(髄液検査含む)」「輸血検査」「細菌検査」の緊急検査項目で異常値が出たらどう報告しますか？およびエコー検査の緊急時の検査方法

今回のテーマは、日々の日・当直業務に於いて、緊急検査時に異常値(パニック値も含む)が出た場合、どの様に対処して、臨床側に報告すべきなのか、といった悩みを持つ実務経験が浅い方の不安を少しでも解消できればと企画いたしました。会場の都合上、日・当直業務の実務経験1~2年目の方を対象として開催させていただきます。

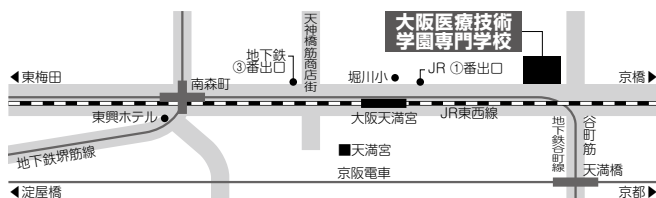
日時 平成29年3月4日(土) 14:00~17:00
(受付13:30~)

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室 参加費 500円(一律)

定員 約80名 対象 日・当直業務経験年数1~2年目の方

連絡先 中央地区責任者
大阪府済生会野江病院 臨床検査科 森 啓悟
E-mail: kensa@noe.saiseikai.or.jp
TEL: 06-6932-0401(内線280)

- 1 「生化学・免疫検査(感染症を中心に)編」
講師: 大阪医科大学三島南病院 臨床検査科 繁 正志
- 2 「血液・凝固検査編」
講師: 大阪市立大学医学部附属病院 中央検査部 今井 重良
- 3 「一般検査(髄液検査を中心に)編」
講師: 大阪大学医学部附属病院 医療技術部 検査部門 小林 渉
- 4 「輸血検査編」
講師: 大阪府済生会野江病院 臨床検査科 澤田 彩香
- 5 「細菌検査(イムノクロマト迅速検査を中心に)編」
講師: 関西医科大学総合医療センター 臨床検査部 永野 夏海
- 6 「生理検査(心エコーを中心に)編」
講師: 国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院 検査科 数 圭介



共同開催の
お知らせ

平成28年度 臨床検査データ標準化推進事業報告会 第33回 技師長会

大臨技標準化推進委員会・検体管理システム部門共催講演会と情報組織部第33回技師長会を共同開催いたします。
今回、技師長会では、日臨技にて導入を予定しているウェブ環境を利用した新しい学習支援システムの「ウェブ学修」
「バリューレゾリューション」の紹介と患者急変時の対応体制Rapid response system(RRS)及び臨床検査部から適時に
発信する異常(緊急)データ報告体制の確立についてご講演頂きます。参加対象者の役職等は問いません。多数のご参加
をお待ちしております。

検査データ標準化事業からは、例年通り臨床化学検査・血液検査項目のサーベイ結果の報告を行います。
標準化推進事業サーベイに参加された方、この事業にご興味のある多くの方々の参加をお待ち
しております。

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

日時 平成29年2月18日(土) 14:30~17:10
(受付14:00~)

総合
司会 関西医科大学附属病院 麻野 秀一

会場 関西医科大学総合医療センター 南館 2階 臨床講堂

第1部 臨床検査データ標準化推進事業報告会

参加費 会員 500円 非会員 1,000円

座長: 市立岸和田市民病院 杉山 昌晃

総論

JCHO大阪病院 竹村 真俊

各論 臨床化学 1

大阪市立大学医学部附属病院 上野 信弥

各論 臨床化学 2

済生会吹田病院 高崎 匡

各論 血算

天理医療大学 川邊 美智子

連絡先 天理医療大学 山西 八郎
E-mail: yamaha@tenriyoroze-u.ac.jp

第2部 第33回技師長会

テーマ「新しい学習ツールと病棟支援への参画」

座長: 天理医療大学 山西 八郎

講演1

「ウェブ学修」 「バリューレゾリューション」のご紹介

アイアイシステムズ 山本 次郎

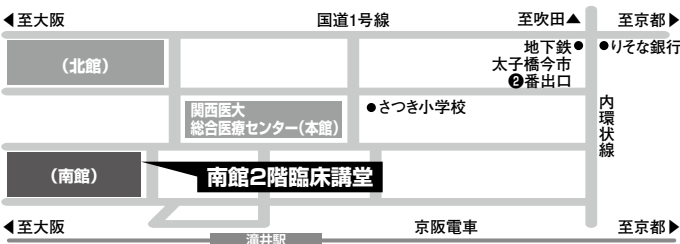
講演2

Rapid response system(RRS)の紹介と臨床検査部から

発信する異常(緊急)データ報告体制の確立

森ノ宮医療大学 副学科長 脇 英彦

ACCESS 京阪電車「滝井」駅徒歩2分
地下鉄谷町線・今里筋線「太子橋今市」駅2番出口徒歩6分
大阪市バス「地下鉄太子橋今市」バス停徒歩6分



学術部 臨床化学検査部門 からのお知らせ

日臨技申請事業 臨床化学検査部門 定期講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

Theme 心疾患バイオマーカーの基礎から新しい情報まで

講師 アボットジャパン株式会社 学術情報室 青木 和雄

心疾患バイオマーカーは、早急なPCIが必要な急性心筋梗塞や薬物療法も行われる心不全の診断・病態把握において非常に有用な血液検査です。今回の講演会では心疾患バイオマーカーに関して、基礎から新しい情報まで分かりやすくご説明いただきます。

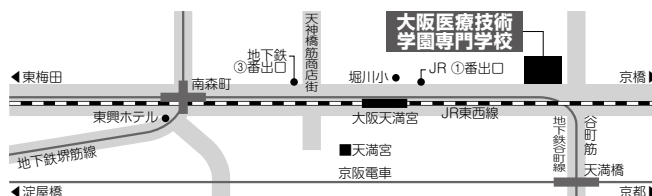
今年度、最後の定期講演会です。皆さまお誘い合わせのうえ、多数のご参加をお待ちしております。

参加費 会員500円 非会員1,000円
日臨技会員、大臨技会員の方は会員扱いとなりますので、
会員証を必ず提示してください。

連絡先 岸和田徳洲会病院 山中 良之
E-mail: yoshiyuki.yamanaka@tokushukai.jp

日時 平成29年2月9日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室



多職種
公開講座

ICT部会 定期講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 「ワクチン接種・抗体価測定の実施状況と課題」

平成28年度、第2回目のICT部会定期講演会として『ワクチン接種・抗体価測定の実施状況と課題』をテーマに開催します。昨年、大阪ではWHOによって排除状態と認定された麻疹ウイルスの流行がありました。各施設ではワクチン接種や抗体価測定の実況が異なる中で対応されたと思います。小児ワクチン（麻疹・水痘・風疹・ムンプス）、インフルエンザワクチン、肝炎ワクチンを中心に、ICT部門委員施設（市中病院・大学病院）でのワクチン実施状況および抗体価測定の実況と各施設の課題について情報共有を行いたいと思います。

麻疹のアウトブレイクを経験した施設もありますので、発生時の状況も含めて課題を提示させていただきたいと思います。数施設の例ではありますが、ぜひご参加いただき感染対策にお役立てください。

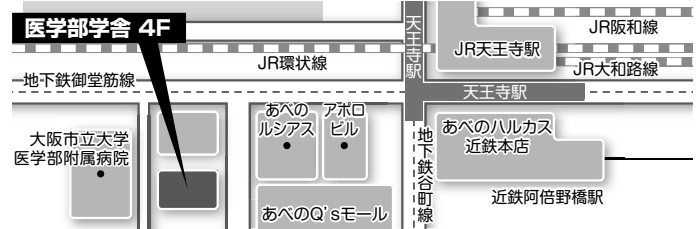
講師 ICT部会委員

日時 平成29年2月17日(金) 18:30~20:00

会場 大阪市立大学医学部 学舎4階 中講義室1

参加費 500円(一律)

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 中家 清隆
E-mail: m1357265@med.osaka-cu.ac.jp



多職種
公開講座

糖尿病療養指導部会 定例勉強会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 「糖尿病療養指導士試験対策 2017」

講師 市立ひらかた病院 中央検査科 山本 広世

今回は、日本糖尿病療養指導士試験の対策問題をグループで話し合いながら解いていきたいと思っています。今年度受験される方にとっては最後の追い込みとして知識の確認ができます。すでに資格をお持ちの方や将来受験を考えておられる方にとっては、力試しとなり、スキルアップに繋がる内容です。わかりやすい解説つきですので、患者さんと接する機会の少ない方にも今後、検査説明などで役立つかもしれません！多数のご参加お待ちしております。

※「糖尿病療養指導ガイドブック」や「糖尿病治療ガイド」などをお持ちの方は、ご持参ください。

日時 平成29年2月21日(火) 19:00~20:30

会場 大阪医療技術学園専門学校
2階大教室 (map:P2参照)

参加費 500円(一律)

連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子
E-mail: ariko0219@gmail.com

日本糖尿病療養指導士認定のための更新単位
(臨床検査技師のみ第1群):0.5単位
(CDE)の方で認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」の必要な方は各自持参して参加証明印をもらってください。
2群の単位は取得できません。

多職種
公開講座

内視鏡検査部会 平成28年度 内視鏡検査講習会

Theme 「内視鏡のいろいろなこと体験講習」

内容: 内視鏡スコープ操作体験 (上部・下部)、電気メス基礎講習

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

毎年好評でした内視鏡体験講習会を開催します。モデルを使い実際の内視鏡スコープ挿入から観察まで体験していただきます。また、あまり見ることのない電気メスの基礎講習も行います。電気メスの仕組みが、実際に切ることによって初めての方にも解るような企画にしています。

内視鏡に興味がある方、内視鏡室に勤務されている方、どなたでも参加いただける講習会です。

申込み
方法

メールで下記<連絡先>アドレス宛にお申込みください。

申込み
期限

平成29年2月20日(月)

日時 平成29年2月26日(日)
14:00~16:30(受付13:30~)

会場 大阪労災病院 1階
内視鏡センター

講師 内視鏡検査部会委員・他

参加費 1,000円(一律)

連絡先 大阪労災病院 内視鏡センター 榎本 毅
E-mail: omt21et@gmail.com(大臨技内視鏡検査部会)



学術部 輸血検査部門 からお知らせ

日臨技申請事業 輸血検査部門 輸血セミナー2017

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今回の輸血セミナーは、HLAの新しい検査とE型肝炎について講演2題と「自動輸血検査装置の原理と特徴」についてのシンポジウムを企画しました。皆様ふるってご参加ください。

日時 平成29年2月5日(日) 10:00~16:00
(受付9:30~)

参加費 会員3,000円 非会員5,000円
*日臨技申請事業のため、日臨技会員も会員扱いです

会場 大阪医科大学北キャンパス 看護学部看護学科講堂

連絡先 大阪府済生会中津病院 検査技術部 深田 恵利奈
E-mail: yuketsu_osaka@yahoo.co.jp

- 10:00~11:00 講演1 HLAタイピングの新しい検査法
講師：株式会社ベリタス バイオサイエンス本部 営業グループ 横沢 佑弥
- 11:00~12:00 講演2 E型肝炎ウイルス感染の実態について
講師：日本赤十字社 近畿ブロック血液センター 検査部検査二課 坂本 賢一
- 12:00~13:00 昼食休憩(昼食は各自でご用意ください)
- 13:00~16:00 シンポジウム
自動輸血検査装置の原理と特徴~異常反応の考え方と主な原因~
1. 株式会社イムコア 営業統括本部テクニカルサポート 白幡 繁
2. オーク・クリニカル・ダイアグノスティクス株式会社 イムノヘマトロジー事業部 古杉 光明
3. 株式会社 カイノス 学術部ゴルフフォールス課 中島 康裕
4. バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社 サービス本部診断薬カスタマーサポート部 小黒 博之
総合討論

学術部 病理細胞検査部門 からお知らせ

日臨技申請事業 第31回 大阪病理技術研究会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 病理技術の向上と標準化に向けて

今回は上記のテーマにて研究会を開催します。病理検査に関わる様々な業務を取り上げ、多くの方に関心を持っていただける内容であり、幅広い知識の習得に役に立ちます。

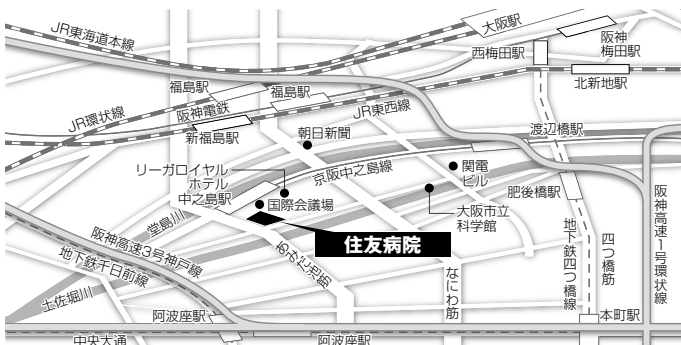
また例年同様に10数社の病理関連メーカーも展示参加しており、情報交換の場に有効ですので、みなさまぜひご活用ください。若手の技師さんからベテランまで、病理検査に興味のある方の参加をお待ちしております。

日時 平成29年2月19日(日) 13:00~17:30
(受付開始 12:30~)

会場 住友病院 14階講堂

参加費 会員1,000円 非会員2,000円
*日臨技会員、大臨技会員の方は会員扱いとなりますので、会員証を必ず提示してください。

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利
E-mail: kattu310a@gmail.com



ACCESS 京阪電車 中之島線 「中之島駅」(2番出口)南へ徒歩約3分
JR環状線 「福島駅」南へ徒歩約15分
地下鉄 肥後橋駅・阿波座駅 徒歩12~13分

プログラム

- 13:10~13:40 1. ESD検体における標本作製の工夫
講師：滋賀医科大学医学部附属病院 病理部 林 裕司
- 13:40~14:10 2. 科学と病理技術
講師：奈良県立医科大学附属病院 病院病理部 龍見 重信
- 14:10~14:40 3. ISO 15189認定取得の意義と効果
講師：神戸大学医学部附属病院 病理部 塚本 龍子
- 15:00~15:20 4. グロコット染色について
~クロム酸アンモニア銀法の比較検討~
講師：大阪大学医学部附属病院 病理部 鳥居 洋祐
- 15:20~15:50 5. 良質な標本作製に必要なテクニック
~薬液の浸透性を高めるためのコツ~
講師：浜松医科大学医学部附属病院 病理部 栗田 佑希
- 15:50~16:20 6. セルブロックの作り方
~作製時の注意点など~
講師：神戸大学医学部附属病院 病理部 山田 寛
- 16:40~17:25 7. 特別講演
解説「病理検体の取り扱いマニュアル」
講師：名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床病態病理学 滝野 寿

学術部 微生物検査部門 からのお知らせ

日臨技申請事業 微生物検査部門 定期講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme

症例発表会 各種症例の発表(学会形式に準ずる)

講師 大阪府臨床検査技師会学術部微生物検査部門
部門委員

2016年度の最終定期講演会は、例年実施しておりますミニ学会を開催いたします。
今年も新たな演題を発表する予定です。

一度はどこかの学会で、見聞きしたことある演題が中心になりますが、学会とは違い講習会での発表でありますので、参加者の皆様も気軽に質疑ができる場となっております。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成29年2月23日(木) 18:30~20:00

参加費 会員500円 非会員1,000円
*日臨技申請事業のため、日臨技会員も会員扱いです。

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
(map:P2参照)

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 仁木 誠
E-mail: niki@med.osaka-cu.ac.jp

学術部 免疫血清検査部門 からのお知らせ

日臨技申請事業 免疫血清検査部門 特別講演会 定員80名

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

平成28年度大臨技学術部免疫血清検査部門の特別講演会を、下記の通り開催いたします。

「肝臓の線維化って？」をテーマに、前半は生体検査(超音波)を大阪市大病院の山下先生に、検体検査を京大病院の岡崎先生に、検査項目開発の観点からシスメックスの永井先生に御講演をいただきます。後半は大阪市大病院の元山先生に臨床に即した内容の御講演と、あらゆる角度から肝線維化を分かり易く説明していただく盛り沢山の内容となっております。週末のお忙しい時間ですが、多数のご参加をお待ちしております。

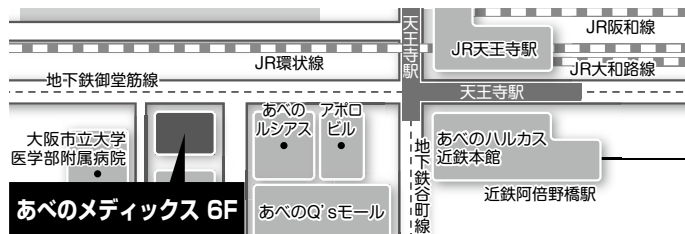
日時 平成29年2月25日(土) 14:30 ~ 17:00
(受付14:00~)

会場 あべのメディックス 6階研修室

参加費 会員1,000円 非会員2,000円
*日臨技申請事業のため、日臨技会員も会員扱いです。

連絡先 松下記念病院 臨床検査科 山本 憲司
E-mail: bfaxn504@yahoo.co.jp

- 1 「超音波でみる肝硬度」
講師: 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 山下 依未
- 2 「血液検査から診る肝臓の線維化 ~各種肝線維化マーカーの基礎~」
講師: 京都大学医学部附属病院 検査部システム部門 岡崎 一幸
- 3 「糖鎖技術を用いた肝線維化バイオマーカーについて」
講師: シスメックス株式会社 免疫事業推進部 永井 祐雄
- 4 「肝線維化 ~現状と今後の課題~」
講師: 大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学講師 元山 宏行



学術部 一般検査部門 からのお知らせ

一般検査セミナー

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

皆さんは、尿沈渣を鏡検して何が見えますか?実は、目に見える各種細胞や円柱だけではないのです。今回は、「尿沈渣から見えてくるもの」と題して、広島赤十字・原爆病院 山下 美香技師をお迎えし、尿沈渣から本当に見えてくるものを、症例を交えてお話していただきます。尿沈渣の見方がきっと変わります。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

Theme

尿沈渣から見えてくるもの

講師 広島赤十字・原爆病院 一般微生物検査課 一般検査係長 山下 美香

日時 平成29年2月25日(土) 14:30~16:30
(受付開始14:00~)

会場 クレオ大阪中央 セミナーホール

参加費 会員(賛助・申請中を含む)500円
非会員1,000円

連絡先 大阪赤十字病院 山本 裕之
E-mail: osaka_ippan@yahoo.co.jp



開催行事予告編

詳細は次号以降に順次掲載いたします。

事業名 / 日時・会場	内容	評価点	参加費
平成28年度 大臨技施設連絡者会 平成29年3月18日(土) 14:30~16:30 大阪市立住まい情報センター 3階ホール 府民公開講座 がん検診フォーラム 2017 平成29年3月11日(土) 14:00~17:20 阪急うめだホール (阪急百貨店うめだ本店 9階)	1. 『技師会報告』 14:30~15:20 講師: 大阪府臨床検査技師会 会長 竹浦 久司 2. 『AI(人工知能)で変わる医療! (仮)』 15:30~16:30 講師: 未定 司会: 前毎日放送ラジオ局プロデューサー 伊東 正治 『教育講演』 講師: 大阪市立大学医学部附属病院 藤岡 一也 『特別講演 I』 講師: 大阪プレストクリニック 芝 英一 『特別講演 II』 講師: フリーアナウンサー 豊島 美雪	基礎 -20	無料

大臨技後援行事のお知らせ

第24回 SP研究会 講演会

日時 平成29年3月4日(土) 14:45~16:45(受付14:15~)

参加費 1,000円

連絡先 株式会社 HNC 本町オフィス 野村

会場 ドーンセンター 5階 特別会議室
 大阪府立男女共同参画・青少年センター
 大阪市中央区大手前1丁目3番49号
 京阪「天満橋」駅、地下鉄谷町線「天満橋」駅
 1番出入口から東へ約350m。

■ 参加ご希望の方は
E-mail: sp-info@spkenkyukai.com へ!
 ※ 氏名、施設名をお忘れなく
 ※ プライバシーポリシーはSP研究会のホームページでご覧いただけます。

- 第1部** 14:45~15:30 **マネジメントやっていますか? ~地域医療と標準化に向けて~**
 和光純薬工業株式会社 臨床検査薬営業本部 営業推進部
 (日本規格協会QMS審査員補) 瀬戸口 浩二郎
- 第2部** 15:45~16:45 **臨床検査の将来像 ~“これまで”そして“これから”~**
 社会医療法人きつこう会多根総合病院 竹浦 久司

技師以外の方も
大歓迎!



★《SP研究会会員募集中》
 詳しくはホームページをご覧ください。

SP 研究会臨床検査

検索

第21回 阪神エコーレベルアップミーティング

日時 平成29年3月4日(土) 14:30~18:05

参加費 500円

当番世話人 兵庫医科大学 肝胆臓内科 池田 直人

会場 兵庫医科大学 3号館4階 3-3講義室

※詳細は大臨技ホームページをご覧ください。

大臨技理事会報告 Executive board report

平成28年度 第9回(12月8日)開催分

- 報酬等の区分について、半日以上の実技講習会・セミナー等とし、「3,000円以内」とする。今年度は会議費として計上し、次年度から「雑給」の勘定科目を使用する。
- 日臨技からの厚生労働大臣表彰候補者の推薦依頼について、当会より荒木監事・田畑常務理事・井戸田常務理事を推薦することとした。
- 大阪市衛生検査所精度管理専門委員について、井戸田篤常務理事(大阪府立成人病センター)、岡本秀雄理事(住友病院) 谷川 崇氏(府中病院)を推薦することとした。
- 各研修会等の名称について、開催年度や担当部門が分かる名称に変更することとした。

第32回 せつつ市民健康まつり 報告

実行委員:MIクリニック 岩津 浩子/市立吹田市民病院 松本 典久

11月13日(日)10時より摂津市立保健センターにて「第32回 せつつ市民健康まつり」が開催されました。毎年雨の日の開催で、摂津市のスタッフさんと「今年もまた雨ですね」の会話から始まる健康展が、今年は秋晴れの好天気の中での開催となりました。

本年度の臨床検査コーナーでは、COPD啓発活動として肺年齢測定(呼吸機能検査)・動脈血酸素飽和度測定(パルスオキシメーター)を担当しました。各検査数は192名で、全ての方に結果説明を行いました。

COPDの認知度を知るために簡単な問診に答えていただきました。肺年齢測定は今年度で4回目となり、健康展の成果なのか多くの方がCOPDについて知っておられ、禁煙されている方も多かったように思えました。今後も継続的に市民の皆様との交流の場で啓発活動を行っていき「元気で健康な生活」を送っていただければ幸いです。

参加していただいた9名のボランティア技師・摂津市の職員の方々のご協力により、トラブルもなく閉会できた事、誠に感謝しております。ありがとうございました。

第32回 せつつ市民健康まつり
ボランティアに参加して

11月13日(日)摂津市立保健センターで行われた「せつつ市民健康まつり」に済生会吹田病院から検査技師2名ボランティアとして参加させていただきました。



今回は、動脈血酸素飽和度と肺機能検査を担当しました。普段、私たちは検体検査に携わっており、最初は不安でしたが、回数を重ねるうちに以前の経験を思い出しスムーズに検査を行えるようになりました。測定後の肺年齢と実年齢に差が出た際に、一喜一憂している姿がとても印象的でした。開催事前に配布する整理券は全て無くなり、市民の方々の健康に対する意識の高さを改めて感じることができました。

ボランティアに参加して他施設との交流を深めたことで、お互いの施設の相違点を知る事でき、また普段携わる機会のない生理検査を経験する、大変貴重な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

大阪府済生会吹田病院 磯田 智史 井上 直人

11月13日に行われたせつつ市民健康まつりに2年ぶりに参加させていただきました。今年は初めて結果説明をさせていただくこととなり、緊張しつつ行かせていただきました。まずは肺活量の担当です。

当日は天気にも恵まれ、検査の整理券は全て無くなり混雑も予想されました。スムーズに進められるかと心配していましたが、検査が始まると緊張していた私も参加者の皆さんの頑張りにつられて次第にヒートアップ、私の声もどんどん大きくなり、気が付くと部屋の外まで響いていたと後に別の担当者が教えてくださいました。休憩を挟んで結果説明です。皆さん私のごこない説明を一生懸命聞いてくださいました。



普段、あまり結果を受診者様にお話をする機会はありませんが、今回参加させていただいたことで、直接色々なお話を聞くことができ、楽しみながら大変勉強となる貴重な体験をさせていただきました。また機会がありましたらぜひ参加させていただきたいと思っております。



辻 久美

平成28年度HIV予防啓発講演会 報告

去る2016年12月10日(土)今年度は日本医療学院専門学校にて、「HIV感染症の現状や予防」というテーマで、大阪府健康医療部 保健医療室医療対策課感染症グループ 桧山 智香子先生にご講演いただき、また「HIV感染症の検査と治療」というテーマで 大阪府立公衆衛生研究所・ウィルス課 森 治代先生にご講演いただきました。

HIVに関する現状について、とてもわかりやすく幅広く教えていただきました。以下、参加学生の感想文を掲載いたします。

検査って無料なんだ。HIV講演会を聴いて特に驚いたことでした。私は検査というのは、絶対に医療機関でもらってお金を払って帰ると思っていました。でもこれは間違いでした。実際は無料で検査が受けられ、さらに出向くのが嫌なら、ろ紙に血液を染み込ませたもの等を郵送さえすれば結果がわかるということでした。

このように誤解をした人が多いため、日本では検査を受ける人が少ないのだと思います。誤解をしたまま有益な情報を逃すのは勿体無い。もし、少しでも興味があるなら講演会に参加するか、是非問い合わせてほしいと思います。

私は、この講演会のお陰で色々学ぶことが出来ました。未熟な私ですのでこれからも色々な

講演会に出向き、勉学の糧にしたいと思います。ありがとうございました。

日本医療学院専門学校2年 西 千夏

これまで中学、高校の授業や講演などを聞き、HIVやAIDSについてある程度のことは知っていましたが、今回の講演会に参加し改めて学ぶことができました。

特に印象に残った点は、HIV感染=AIDSという疾患ではないということと、HIV検査は低価格で簡易に受けられるということです。将来医療人として働くうえで、HIVのみならず感染症について正しい知識と情報を持つことは大事であると実感しました。

日本医療学院専門学校1年 髙西 はるか

大臨技事務局からのお知らせ

当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

■平成29年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方では会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。

※【重要】詳細は、大臨技ニュース12月号に同送しました「会費納入案内」もしくは大臨技ホームページをご覧ください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の振替口座から2017年2月27日に引落しされます。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」（白地に青枠の用紙）に必要事項を記入し、大臨技年会費5,000円を3月31日までに納入ください。

※3月31日（必着）までに会費を納入されましたら、平成29年度大臨技会員証を4月末頃に発送いたします。4月以降に納入された場合は7月末頃の発送予定です。

3. 平成29年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会される方

大臨技年会費5,000円は、日臨技年会費10,000円と合算した15,000円を日臨技に納入願います。詳細は日臨技へお問い合わせください。

■平成29年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」（「大臨技のみ会員」専用）について【重要】

第1回目の募集は、平成29年4月1日から（12ヵ月間）の加入となります。平成29年度「年会費」納入の際に、一緒に手続きをお願いいたします。

※申込締切日は3月20日（必着）です！3月21日以降の申込については、第2回目の募集の6月1日から10ヵ月間の加入となりますので、ご注意ください。

※申込には、「保険加入依頼書」の提出と「保険料納入」の両方が必要です。どちらか片方だけでは加入できません。

※大臨技臨床検査技師賠償責任保険への加入は、年毎に申込が必要です。

※一旦納入された保険料は返金出来ませんので、ご了承願います。

平成28年度の募集（受付）は7月20日を持ちまして終了いたしました。

■平成28年度大臨技会員証について

今年度の会員証は、10月の発行を持ちまして終了いたしました。

11月以降（10月以降に会費納入される方）は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりとさせていただきます。

※「会員登録証明ハガキ」が届くまでの間に勉強会等に参加される場合は、会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

■会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入のうえ、大臨技事務局に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。再発行日程は、会員証発行日程に準じます。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

■臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録いたします。

※【重要】届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

■施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局まで提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物をお届けできなくなります。日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から、ご自分で変更していただくこともできます。

■大臨技退会申請について

平成28年度末で大臨技退会を希望される方は、平成29年3月31日（必着）までに退会申請を行ってください。

大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、大臨技事務局まで提出してください。

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技と大臨技の両会に退会の申請を行ってください。もしくは、日臨技ホームページから退会申請する際に、大臨技退会の申請も同時に行ってください。日臨技だけに退会申請しても、大臨技も同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

世界初の

液状化プロトロンビン時間 (PT) 試薬

血液凝固検査用

製造販売承認番号: 22800AMX00015000

- (1) 試薬を溶解する手間はかかりません。
- (2) 液体で24か月安定です。37°Cでも5週間以上安定です。残ったら冷蔵庫で保存。期限内はそのままご使用可。
- (3) ISI値は 約 1.0。
- (4) ロット間差の極めて少ない試薬です。
- (5) 高活性領域での測定に強い。
- (6) 日本国内で開発し、製造されています。



株式会社
Radix レイデックス

〒654-0025 神戸市須磨区寺田町1-1-16 電話番号:(078)766-5070(代)
Home page : <http://radixs.biz/> Mail address : Radix01@radixs.biz



真空密封型採血管

ネオチューブ®

凝固時間 約3分 (当社比) 迅速検査に最適。

急速凝固用(RC-ST)

医療機器認証番号 219AABZX00154000

ネオチューブRC-ST の特長

- 凝固時間 約3分 を実現(当社従来品比マイナス2分)することで大幅に検査の所要時間を短縮。
- RC-Sタイプの急速凝固剤トロンビン、トロンビン様酵素に、凝固促進剤セライトを追加することによってトリプルの凝固促進効果を発揮、採血後の大幅な凝固時間の短縮、遠心分離後のフィブリン析出を防止。
- 検査の所要時間(Turn Around Time)を大幅に短縮することで短時間で検査結果報告が可能。



(資材請求先) 製造販売
ニプロ株式会社
大阪市北区本庄西3丁目9番3号

2016年7月作成

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成29年3月号の原稿メ切は**2月3日(金)**、4月号は**3月3日(金)**です。